

リニモ沿線地域づくり活動支援事業に係る成果発表について

リニモ沿線地域づくり調査研究会では、リニモ沿線地域の活性化を促進するため、今年度、「リニモ沿線地域づくり活動支援事業」として、次の3つの活動を支援しました。その成果を各実施団体が発表します。

1. 「ぽぷかる」連携インタラクティブアートを通じたリニモ沿線活性化

実施団体：愛工大・チームDCC

（代表者：愛知工業大学情報科学部教授 ^{みすのしんじ} 水野慎士）

CG技術等を用いて「ぽぷかる」（※1）をテーマにしたインタラクティブアート作品（※2）を制作し、大学祭や「ぽぷかる」イベント等へ出展。また、メディア系の学会等で作品を発表し、リニモ沿線と「ぽぷかる」のPRも実施。

（※1）ぽぷかる：愛知ぽぷかる聖地化計画の略称。愛知・リニモ沿線地域をポップカルチャーの発信地とし、地域の活性化を図る愛知県取組。

（※2）インタラクティブアート作品：観客の動きに反応する映像作品など、観客参加型の芸術作品。

2. Myリニモ&Myタウン

実施団体：愛知淑徳大学ビジネス学部上原ゼミ&コミュニティ・コラボレーションセンター

（代表者：愛知淑徳大学ビジネス学部教授 ^{うえはらまもる} 上原 衛）

・リニモおもちゃ箱計画

小中学生から募集したデザインを基にリニモを飾り付け、3月15日のリニモ10周年感謝祭にて展示・走行。

・リニモ「駅ナカ」わくわく weekly 計画

愛・地球博記念公園駅や感謝祭において沿線の大学生等によるショップを開催。

3. リニモは一日イングリッシュタウン！「リニモでハロウィーン」

実施団体：特定非営利活動法人フィール・ザ・ワールド

（代表者：代表理事 ^{ひらまつきみこ} 平松貴美子）

平成26年10月12日に、リニモ各駅及び沿線施設をめぐるイベントラリーを開催。各ポイントでは、国際色豊かなボランティアメンバーと英語で楽しくコミュニケーションを図りながら、ゲーム、クイズ、歌、ダンスなどを実施。